

# 事業活動の状況

## 1 地域福祉活動に関する事業

### (1) 地域福祉活動の促進支援

地区社協を中心とした地域活動の推進を図るため、小地域福祉ネットワーク活動推進事業や活動拠点づくりモデル事業等を対象に助成金の交付を行った。また、活動者のスキルアップや情報共有等を目的に研修会を開催すると共に、地域毎の基本情報や取り組み事例を活動者が共有できるよう広報強化に取り組んだ。併せて、地区社協活動の中核である小地域福祉ネットワーク活動のさらなる充実に向けより効果的な仕組みについて検討するためのアンケート調査を実施した。

ア. 被災者支援のための「安心の福祉のまちづくり事業」の実施

- 「安心の福祉のまちづくり助成金」の交付（19件）

イ. 小地域福祉ネットワーク活動推進事業基礎的活動経費の助成

- 基礎的活動費助成（安否確認活動、研修、広報活動、地域福祉活動推進員の設置など事業の基盤づくりの推進）

※生活支援活動費助成（ゴミ出し、庭の草取り等の日常生活支援活動、サロン活動の支援）は区社協・支部の財源により助成

ウ. 地域福祉活動推進のための活動拠点づくりモデル事業の実施（第2期）

- 26年度は2地区社協（八乙女地区、松陵・永和台地区）をモデル地区として指定し活動費を助成

エ. 小地域福祉ネットワーク活動充実のための活動者研修会の開催

- 区社協へ開催経費を助成
- 小地域福祉ネットワーク活動研修会（各区年1回開催）

オ. 地域福祉活動団体間のネットワーク構築やリーダー養成のための研修会の開催

- 区社協へ開催経費を助成
- 区地域福祉活動リーダー研修会（各区年1回開催）

カ. 地区社協会長等を対象とした研修会の開催

- 組織や事業について理解を深め、地区社協運営に資することを目的に新任地区社協会長研修会を開催

キ. 地区社協を紹介する情報紙「福祉 de まちづくり通信」の発行

- 4回（第11号～第14号）発行。地区社協へ配布及びホームページに掲載。

ク. 地区社協サロンを充実するための社協サロン育成事業の実施（区社協・支部へ助成／4区・1支部開催）

ケ. 地区社協活動に関する調査・研究及び情報提供事業

- 地区社協シートをホームページに掲載

コ. 地区社協活動に関する相談支援（随時）

### (2) 地域福祉に関する情報共有・啓発のための地域福祉セミナーの開催

国連防災世界会議の関連事業を地域福祉セミナーの一環として位置づけ、災害ボランティアフォーラムを開催し、被災地としては唯一の政令指定都市という特徴を踏まえ都市部での被災者支

援を全国へ発信することができた。

また災害ボランティア活動の事例をとおして、被災時だけではなく、日常からの住民同士の支え合いや助け合い活動の必要性を再認識する機会となった。

- 国連防災世界会議パブリック・フォーラム「災害ボランティアフォーラム」として開催  
27年3月14日 / 仙台市シルバーセンター1階交流ホール / 参加者約350名（一般の方）
- テーマ『「東日本大震災の災害ボランティア活動を振り返る」  
～実践から見えた課題とボランティアの意義、今後に向けて～』
- オープニングメッセージ / シンポジウム / クロージング・鼎談
- 仙台都市圏15市町における災害ボランティア活動のパネル展示、被災者の作品展示等

### (3) CSW（コミュニティソーシャルワーカー）の育成及びコミュニティソーシャルワークによる個別・地域支援の推進

CSWの実践能力等の向上に向けた研修等を実施するとともに、重点地区と位置付けた復興公営住宅建設地域におけるコミュニティ形成については、住民主体の活動を進めるため、支援者会議の開催や活動費の助成、サロンの開催による交流活動等の支援を行った。

#### ア. 育成の推進

- CSW実践者研修会の開催（1回）
- CSW担当者連絡会の開催（4回）
- CSW地域福祉担当者合同会議の開催（2回）

#### イ. 個別・地域支援の推進

- 復興計画期間中の取り組みであることを踏まえ、復興公営住宅建設整備地域を重点地区として地域支援等を実施

### (4) 第3次地域福祉活動計画の進捗管理と評価

進捗管理としては、地域福祉推進委員会での実施状況の分析、検証及び、仙台市が行った町内会調査と連携を図りながらアンケート調査及びヒアリング調査を実施した。平成26年度は平成25年度の個別評価を行い、調査報告や社協事業の自己評価を含めた総合評価は平成27年度の委員会において実施することとした。また、この調査結果及び評価、委員会の意見等は第4次地域福祉活動計画策定の基礎資料とする。

- 第3次地域福祉活動計画推進委員会の開催（3回）
- 平成25年度活動調査の実施  
調査委対象 / 地区社協、民児協、NPO・ボランティア等 495団体  
調査方法 / アンケート調査及びヒアリング調査  
実施期間 / 11月28日～12月12日 / 2月9日～2月16日  
回収数 / 343票

### (5) 第4次地域福祉活動計画策定作業の実施

第3次地域福祉活動計画の評価作業等を実施するとともに、仙台市が平成27年度に実施する

第3期仙台市地域保健福祉計画の策定と協働した作業を行うため、協議・調整等を行うなど、円滑な策定作業に向けた準備を行った。

#### (6) 各種会議・研修会出席等

本会の事業推進や課題解決に向け、県社協等が実施する広域的な研修などに参加し、意見交換や情報共有、参考となる事例の収集等に努めた。また、生活困窮者自立支援法や介護保険法改正の内容等最新の福祉動向を共有する研修機会を積極的に設け、新たな制度と社協との関係性を踏まえ、組織一丸となって取り組むべき方向性について考え、検討する契機とした。

ア. 生活困窮者自立支援法・介護保険法にかかる職員研修会

イ. 地域福祉担当者連絡会（3回）

● 市・区・支部担当者による地域支援方法についての意見交換、事業計画立案

ウ. 県社協主催研修に参加（県社協フォーラム 等）

#### (7) 共同募金配分金事業

募金実績が減少し、地域福祉活動の財源確保が厳しい状況の中、宮城県共同募金会と協議し、小地域福祉ネットワーク活動への配分決定を受けるなど、仙台市内の地域福祉活動の財源確保について継続的に取り組んだ。

#### (8) 地域支えあいセンター事業

従来から行ってきた民間賃貸住宅を活用した仮設住宅居住者への支援に加え、平成26年度から入居が始まった市内7か所の復興公営住宅を対象に、仙台市と調整した156世帯を定期訪問し、入居後の状況確認や周辺地域のイベントの案内を配布するなど、情報提供のための訪問や孤立感の軽減に向け、行政などと連携した支援を行った。

ア. 常設支えあいセンターの運営（5区）

● 被災世帯の生活課題や福祉ニーズに関する相談受付

〔常設センター及び巡回相談所での相談件数：76件（電話相談含む）〕

● 借上げ民間賃貸住宅入居世帯への定期的な被災者支援情報の送付

〔年6回、奇数月送付、支援対象4,523世帯（3月末現在）〕

● 市民センター等への情報コーナー設置及び更新による各種支援情報の提供

〔市内66ヶ所設置〕

イ. 生活支援相談員による個別訪問

● 被災世帯の生活課題や福祉ニーズに関する支援情報の提供及び地域内での孤立を防ぐ定期的な安否確認〔延べ訪問回数：5,116回、訪問相談対応件数：45件〕

ウ. 生活支援相談員による定期訪問（対象：復興公営住宅）【新規】

● 復興公営住宅入居世帯の生活課題や福祉ニーズに関する支援情報の提供及び地域内での孤立を防ぐ定期的な安否確認〔訪問対象世帯：156件〕

エ. 被災者の生活再建意欲向上と地域の被災者支援活動の促進

● 交流イベント・サロン活動の開催

〔支えあいセンター主催回数306回、参加者数8,437名〕

[全市対象：ウォーキングサロン、支えあい復興文化祭 ～創る、つながる!!～、支えあいありがとう♥コンサート]

- 地域団体、NPO 法人等が主体的に行う被災者支援活動の周知及び開催支援

[支援先：気仙沼市社協・山元町社協]

オ. 被災者世帯情報の集約及び分析

- 支援対象世帯情報及び支援記録のデータベース化によるシステム整備

カ. 行政、関係機関、団体の進める被災者支援事業との連携

- 「みなし仮設支援団体連絡会議」の主催

[「次の手」を考える支援活動団体連絡会：12月22日開催、参加団体数33団体、参加者数60名]

- 各区被災者生活支援事業への協力

[連絡調整会議：12回、被災者支援ワーキンググループ：55回、復興公営住宅ワーキンググループ：29回]

- 弁護士無料法律相談 [5回、計29名、派遣元：宮城県サポートセンター支援事務所]

## (9) 貸付事業

年間相談件数は、新規貸付に関するものだけでも2,500件あったが、条件に合致しない方からの相談が多い状況にある。貸付制度の該当・非該当に関わらず、相談者の課題解決に向け、ていねいな相談支援に努めた。

ア. 生活福祉資金	41,972,913円(56件)
イ. 社会福祉資金	0円(0件)
ウ. 入学準備金	0円(0件)
エ. 母子福祉対策資金	母子寡婦福祉連合会貸付0円(0件)
オ. 母子世帯結婚資金	償還事務のみ
カ. 高額療養費	償還事務のみ
キ. 出産費	償還事務のみ
ク. 理学療法士及び作業療法士修学資金	償還事務のみ ※平成26年度で事業終了

## 2 ボランティア活動振興に関する事業

### (1) 人材の育成・発掘

人材の育成や発掘を目的に、夏のボランティア体験会の実施、区及び支部事務所における地域のボランティア育成講座の開催、ボランティア学習への講師の派遣等を通じ、多くの市民にボランティア活動や福祉活動についての体験や学習の機会を提供した。

ア. 夏のボランティア体験会の開催

受入先：183施設 (地区社協、社会福祉施設、市民活動団体等)

体験者：426名(中・高・大学生及び社会人)

イ. 地域のボランティア育成講座の開催

○宮城支部 講座名 「傾聴ボランティア入門講座」

○宮城野区 講座名 「みんなでボランティア体験講座」

- 若林区 講座名「ゲームで学ぶ防災」
- 太白区 講座名「地域のボランティア実践講座」
- 泉 区 講座名「ゲームで学ぶ防災」

ウ. ボランティア学習等への講師派遣等

小・中学校、企業、地域等へのキャップハンディ体験学習員指導員、外部講師の派遣を実施

エ. ボランティア団体等との協働による活動の場の提供

市民とボランティア団体の出会いを支援するため、対象団体及び内容について検討を重ねた。

オ. 教育機関との協働等による福祉教育の推進

仙台市教育委員会教育指導課、教育センターを訪問し情報交換を実施

## (2) ボランティア活動者・団体の支援

ボランティア・市民活動団体に対し、利用登録制により印刷機等の設備や福祉機器等の貸出しを行ない、団体活動における経費の節減や事務量の軽減を支援した。

ア. 設備等の利用登録・貸出

印刷機、帳合機、紙折り機、ロッカー団体活動室の貸出し

イ. 福祉機器の貸出

車椅子、白杖、高齢者疑似体験セット等を貸出し

ウ. ボランティア保険の加入受付

ボランティア活動保険、ボランティア・福祉活動行事保険加入受付

## (3) ボランティアのネットワーク構築

ボランティア活動団体同士やボランティア・市民活動にかかる中間支援組織同士が集まり、共通の課題や問題についての気づきやそれぞれの団体の活動における工夫、新たな取り組みについて、情報・意見交換等を行い、ネットワーク構築に努めた。

ア. ボランティア・市民活動ネットワーク会議の開催

2回開催し、情報交換・意見交換及び事例発表を実施

イ. ボランティア登録団体交流会の開催

1回実施。他の団体の方々との交流の場を提供

## (4) ボランティアの広報

ボランティア活動への理解やボランティアセンターの認知度を高めるために、「ボランティアセンターだより」、情報誌「にこボラ」を継続して発行した。第3回国連防災世界会議の関連事業として「災害ボランティアフォーラム」を仙台市と共催し広く市民理解の醸成と周知に取り組んだ。

ア. ボランティアフォーラムの開催

第3回国連防災世界会議パブリックフォーラム「災害ボランティアフォーラム」として開催

日 時：平成27年3月14日（土）13：00～18：30

会 場：仙台市シルバーセンター

入場者：約350名

イ. 区・支部ボランティアセンターだよりの発行

各区・支部にて発行。

ウ．ボランティア情報「にこボラ」の発行

毎月1回（4・5月は合併号）発行

エ．福祉紙芝居の配付

県外23カ所の団体・施設に9シリーズ計227冊を提供

#### (5) ボランティア活動のコーディネート

来所、電話、Eメールによる各種相談に対してていねいな対応に努めボランティア活動につながるようきめ細かなコーディネートを実施した。

#### (6) ボランティアセンター運営管理等

仙台市ボランティア連絡協議会に継続して一部相談業務を委託し、ベテランのボランティアコーディネーターが相談に入ることで、市民が気軽に利用できるセンター運営に努めた。

#### (7) 復興支援“EGAO（笑顔）せんだい”サポートステーション事業

ボランティア支援に関する情報提供（Eメール配信）、ボランティア活動のコーディネート、総合相談、広報活動等を実施し、被災地・被災者への支援に取り組んだ。

#### (8) 災害ボランティアセンター体制整備等

今後の災害ボランティアセンターの体制整備や、手法等について内部での検討を行い、マニュアルの整備や運営設置訓練の必要性について整理した。

#### (9) 国連防災世界会議関連事業への協力

上記（4）に掲載

### 3 権利擁護に関する事業

#### (1) 仙台市権利擁護センターの運営

判断能力が低下した方々のニーズに着実に対応することを目指し、担当職員の専門性の向上や関係機関との密な連携を図りながら、迅速なサービス利用契約と適切なサービス提供に努めた。

ア．利用状況

● 利用者数 348名

（認知症高齢者111名、知的障害者105名、精神障害者131名、その他1名）

● 新規契約者数 74名

（認知症高齢者30名、知的障害者21名、精神障害者23名）

● 解約者数 45名

（認知症高齢者30名、知的障害者7名、精神障害者5名、その他3名）

イ．市権利擁護センターの運営

● 初期相談 334件

（認知症高齢者166件、知的障害者37件、精神障害者112件、その他19件）

- 事業説明訪問、訪問調査同行、区権利擁護センター支援等
- 契約締結審査会の開催（6回）
- まもりーぶ研修会の開催（4回）
- 専門員会議の開催（12回）

#### ウ. 区権利擁護センターの運営

- 訪問調査、判定会議、契約締結、支援計画作成・評価等
- 利用者への『利用援助サービス』『金銭管理サービス』『あずかりサービス』の提供 / 区  
利用実績：青葉区 104 名、宮城野区 76 名、若林区 55 名、太白区 74 名、泉区 39 名
- 登録生活支援員の利用者支援（24 名/延べ 3, 737 日、6, 465 件活動）
- 判断能力が低下した利用者の成年後見制度利用支援

#### エ. 利用者増への対応、業務効率化等への取り組み

- 生活支援員の効率的派遣
- 関係機関との連携強化（事業目的・支援内容等の理解、役割の明確化、関係会議への参加等）
- 職員の専門性向上（内部研修実施、外部研修参加、研修・業務検討委員会の開催）
- 制度の啓発（講師派遣 4 回）

## (2) 仙台市成年後見総合センターの運営

市民から広く成年後見制度に関する相談を受け付けるなど、これまで以上に制度周知のための広報に取り組んだ。

また、成年後見セミナーの実施は、「参考になった」とのアンケートの回答が 8 割以上となるなど、制度の周知等に大きな成果があった。さらに平成 25 年度から継続して市民後見人のあり方を検討し、今後の事業の取り組みの指針とすべく報告書を取りまとめ、行政などへ提言した。

#### ア. 相談件数 293 件

- 対象者別 高齢者 184 件、知的障害者 64 件、精神障害者 39 件、その他 6 件
- 相談者別 本人 25 件、親族 130 件、行政 58 件、相談事業所 51 件、福祉施設 6 件、病院 13 件、その他 10 件
- 相談形態別 電話 130 件、来所 105 件、訪問 58 件
- 相談対応別 相談・支援 190 件、調査・協議 95 件、終結 3 件、その他 5 件

#### イ. 広報紙の発行 年 3 回

関係各所約 200 ヶ所へ、延べ 1, 000 部配布

#### ウ. 仙台市成年後見サポート推進協議会事務局の運営

- 定例会の開催（6回）
- 第 9 回成年後見セミナーの開催（26 年 11 月 29 日 / 参加者数 216 名）
  - ・ 寸劇「幸男さん 成年後見制度を利用する」
  - ・ 講話「成年後見制度の現状とこれから」
  - ・ 事例報告「後見活動の実際～それぞれの立場から～」
- 市民後見人あり方検討部会の開催（1回）
- 「市民後見人あり方検討報告書」の取りまとめ

- 成年後見制度の啓発（講師派遣 10 回）
- 視察 2 件

### (3) 市民後見人養成・支援事業の実施

仙台市成年後見サポート推進協議会などで積極的に市民後見人の取り組みを周知した結果、新たに 5 件の受任につながるなど、市民後見人制度の浸透に向け着実に取り組みを進めた。また、平成 27 年度から実施する 2 期目の市民後見人養成講座の開催に向け、体制づくりに努めた。

#### ア. 市民後見人継続講座の実施

市民後見人候補者名簿登録者 15 名を対象に実施（7 回）

#### イ. 市民後見人受任調整委員会の実施

弁護士、司法書士、社会福祉士の 3 名で構成（3 回）

（後見等申立案件及び受任候補者の精査）

#### ウ. 成年後見人（市民後見人）及び成年後見監督人（本会）選任

- 審判 5 件（平成 23 年度以降の延べ件数 11 件）。

## 4 高齢者福祉サービスに関する事業

### (1) 老人福祉センター管理運営事業

高齢者のニーズに基づく高齢者の地域社会貢献活動の支援、介護予防関連と健康増進事業の充実強化及び生活相談機能強化のため、貸館事業、趣味の教室・各種講座等の開催及び生活相談を行い、高齢者の地域社会貢献活動の促進、健康増進、教養の向上等に取り組んだ。また、区社協、地区社協等との協働で交流事業を行い、地域の福祉活動拠点としての機能強化に努めた。

#### ア. 大野田老人福祉センター

- 開館日数 293 日 / 延べ利用者：35,761 名 / 趣味の教室 13 教室開講  
延べ受講者：3,336 名

#### イ. 台原老人福祉センター

- 開館日数 293 日 / 延べ利用者：97,836 名 / 趣味の体験教室 20 回開講  
延べ受講者：193 名

#### ウ. 高砂老人福祉センター

- 開館日数 293 日 / 延べ利用者：44,953 名 / 趣味の教室 6 教室開講  
延べ受講者：2,860 名

#### エ. 郡山老人福祉センター

- 開館日数 293 日 / 延べ利用者：31,307 名 / 趣味の教室 4 教室開講  
延べ受講者：1,082 名

### (2) 通所介護事業

利用者の自立支援及びご家族の介護負担軽減のため、入浴、リハビリマシンを活用した個別機能訓練及びレクリエーション等を実施し、生活意欲の継続や身体機能の維持に努めた。

#### ア. 台原通所介護管理運営事業

- 通所介護事業の実施 延べ利用者：4,450 名
- 介護予防通所介護事業の実施 延べ利用者：1,559 名



- 体験利用サービスの実施 11名
- リハビリマシンを活用した個別機能訓練等の実施  
(要介護者 延べ利用者：2,815名、要支援者 延べ利用者：1,230名)

イ. 高砂通所介護管理運営事業

- 通所介護事業の実施 延べ利用者：4,056名
- 介護予防通所介護事業の実施 延べ利用者：1,659名
- 体験利用サービスの実施 27名
- リハビリマシンを活用した個別機能訓練等の実施  
(要介護者 延べ利用者：2,685名、要支援者 延べ利用者：1,573名)

ウ. 郡山通所介護管理運営事業

- 通所介護事業の実施 延べ利用者：4,089名
- 介護予防通所介護事業の実施 延べ利用者：1,265名
- 体験利用サービスの実施 23名
- リハビリマシンを活用した個別機能訓練等の実施  
(要介護者 延べ利用者：2,544名、要支援者 延べ利用者：1,236名)

**(3) 居宅介護支援事業**

地域の要介護者等に対し、可能な限り自立した生活が出来るように支援するため、利用者本位の居宅サービス計画を作成し、各々の利用者の状態に対応した最適なサービス提供に努めた。

ア. 五橋居宅介護支援事業

- 給付管理数 延べ821件/ 介護予防支援業務受託数 延べ106件

イ. 台原居宅介護支援事業

- 給付管理数 延べ823件/ 介護予防支援業務受託数 延べ139件

ウ. 高砂居宅介護支援事業

- 給付管理数 延べ1,226件/ 介護予防支援業務受託数 延べ156件

エ. 郡山居宅介護支援事業

- 給付管理数 延べ802件/ 介護予防支援業務受託数 延べ58件

**(4) 地域包括支援センター運営受託事業**

介護・福祉・健康・医療等の相談に応じ、高齢者が住み慣れた地域でいつまでも生き生きと生活できるよう、個別課題への支援と共に地域のネットワークづくりを意識して事業を行った。さらに、社協の強みを活かし、各区・支部事務所のCSWと協働で地域の課題解決や被災者支援等にも取り組んだ。

- |                     |        |        |
|---------------------|--------|--------|
| ア. 五橋地域包括支援センター運営事業 | 年間相談件数 | 869件   |
| イ. 台原地域包括支援センター運営事業 | 年間相談件数 | 1,429件 |
| ウ. 高砂地域包括支援センター運営事業 | 年間相談件数 | 766件   |
| エ. 郡山地域包括支援センター運営事業 | 年間相談件数 | 500件   |

## 5 障害者福祉サービスに関する事業

### (1) 障害者福祉センター管理運営事業

障害者の自立と社会参加を促進するために、機能訓練、社会適応訓練及び貸館事業等により活動の場所と機会を提供し障害者の社会参加促進と福祉増進に努めた。

#### ア. 管理運営事業

貸館、在宅障害者等の自立支援事業（七宝焼き教室等）を実施

- 開館日数 301 日 / 貸館事業件数 444 件 / 延べ利用者：3,853 名

#### イ. 自立訓練（機能訓練）事業（障害福祉サービス事業）

機能訓練（言語訓練含む）、社会適応訓練（買物、調理、書字、パソコン等）、更生相談等を実施

- 開館日数 251 日 / 延べ利用者：1,289 名

### (2) 障害福祉サービス事業所管理運営事業（泉ふれあいの家）

利用者のニーズに基づく様々な活動や作業等を提供することで、居住する地域での自立した生活を継続するための支援に努めた。また、施設の近隣地域で開催される各種行事で施設製品を販売し、利用者の社会参加や地域住民の方の障害に対する理解を深める取り組みを行った。

- 開所日数 244 日 / 延べ利用者：6,339 名 / 通所者：30 名

### (3) 障害福祉サービス事業所管理運営事業（泉ひまわりの家）

障害者が居住する地域の中で、自立した生活を継続できるよう、利用者のニーズに基づき、日常生活上のより良い習慣の習得と社会参加の機会の提供に努めた。

- 開所日数 244 日 / 延べ利用者：4,517 名 / 通所者：21 名

### (4) 障害者相談支援事業

障害者の様々な相談に応じ、障害者ケアマネジメントの実施やサービス等利用計画の作成を通して、地域の中での自立した生活を継続できるよう支援を行った。また、障害者を対象とした講座の開催や区内関係者のネットワーク会議等へ参加し、情報共有と課題解決に取り組むことで障害者の地域生活支援の推進に努めた。

#### ア. 障害者相談支援事業所 ふらっと青葉

- 開所日数 292 日
- 延べ相談支援件数 内容別 7,683 件、支援方法別 6,454 件

#### イ. 障害者相談支援事業所 ふらっと泉

- 開所日数 301 日
- 延べ相談支援件数 内容別 3,018 件、支援方法別 2,822 件

## 6 社会福祉事業従事者等研修受託事業

仙台市から委託を受け、市内の社会福祉施設の職員を対象に講習、討議及び実技等必要な研修を実施し、福祉従事者として必要な知識の習得を図ることで、福祉サービス事業所のサービスの質の向上に努めた。また、介護サービスの現場に介護相談員を派遣し、サービス利用者や家族からの各種相談内容を事業者へ伝えることにより、施設が改善に取り組むなど介護サービスの質の向上につなげた。

ア. 社会福祉法人・施設職員研修受託

- 開催数 8回 / 延べ参加者：376名

イ. 地域包括支援センター職員研修受託

- 研修会 6回開催 / 延べ参加者：428名

ウ. 介護相談員派遣受託事業

- 派遣施設数 70施設 / 相談員 12名 / 相談件数 884件

## 7 社会福祉センター管理運営事業

地域福祉の拠点としてその推進を図るため、各種講座の開催や貸館事業を行うとともに、区社協・支部をはじめ、近隣施設、地域の関係団体等と連携を図り、地域福祉団体等とのネットワーク強化に努めた。

ア. 宮城社会福祉センター管理運営

- 開館日数 294日 / 延べ利用者：31,668名

イ. 泉社会福祉センター管理運営

- 開館日数 294日 / 延べ利用者：24,013名

## 8 福祉プラザ管理運営事業

貸室・貸ホールを実施するとともに、地域福祉関連情報を提供することにより民間の福祉団体やグループなどの福祉活動の活性化に努めた。また、福祉施設授産製品の販売コーナーを設置することにより市民のふれあい・交流を促進し、心身ともに健全で暮らせる共生社会の実現に向け、福祉の拠点施設としての運営管理に努めた。このような取組みが評価され、平成27年度から5年間、東北共立とのグループで指定管理者として指定を受けた。

- 開館日数 344日 / 延べ利用者：137,750名

- ふれあい広場ミニコンサート 開催回数 12回 / 延べ来場者：539名

- 福祉施設製品販売コーナー 開催日数 226日 / 延べ出店施設：337施設

## 9 法人運営事業

### (1) 法人運営

法人運営体制及び財政基盤の強化を図るため、法人合併並びに組織の一体化や新会計基準への移行準備に向けた協議を中心に進めた。

ア. 理事会、評議員会の開催

#### 【理事会】

開催日	概要
第1回 4月1日(火)	○議案 第1号議案 会長及び副会長の選任
第2回 5月30日(金)	○報告事項 ・地域支えあいセンター事業の実施状況について ・復興支援“EGAO(笑顔)せんだい”サポートステーション事業の実施状況について ・新会計基準への移行を契機とする法人組織の再編について ○議案 第1号議案 社会福祉法人仙台市社会福祉協議会平成25年度事業報告について 第2号議案 社会福祉法人仙台市社会福祉協議会平成25年度一般会計及び公益事業特別会計収支決算について 第3号議案 欠員に伴う評議員の選任について
第3回 6月23日(月)	○議案 第1号議案 社会福祉法人仙台市泉区社会福祉協議会との合併について理事会の同意を求める件について 第2号議案 (仮称) 仙台市社協・泉区社協合併協議会の設置について理事会の同意を求める件について
第4回 10月21日(火)	○報告事項 ・仙台市・仙台市泉区社会福祉協議会合併協議会における協議経過及び協議結果について ・仙台市社協と各区社協(支部)の組織一体化に関する協議経過及び協議結果について ○議案 第1号議案 評議員の選任について 第2号議案 仙台市青葉区社会福祉協議会及び仙台市青葉区社会福祉協議会宮城支部との組織の一体化について 第3号議案 仙台市宮城野区社会福祉協議会との組織の一体化について 第4号議案 仙台市若林区社会福祉協議会との組織の一体化について 第5号議案 仙台市太白区社会福祉協議会との組織の一体化について 第6号議案 社会福祉法人仙台市泉区社会福祉協議会との合併契約の締結について 第7号議案 平成26年度事業報告書について 第8号議案 貸借対照表及び財産目録について 第9号議案 定款の一部改正について 第10号議案 合併認可申請書及び理由書について 第11号議案 合算貸借対照表及び合算財産目録について 第12号議案 平成27年度及び平成28年度事業計画書について 第13号議案 平成27年度及び平成28年度収支予算書について
第5回 3月25日(水)	○報告事項 ・泉区社協との合併及び4区社協(支部)との組織一体化について ・仙台市福祉プラザの指定管理について ・事務局職員の給与等に関する規則の一部改正について ・通所介護事業所における事故報告について

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域支えあいセンター事業の実施状況について</li> <li>・“EGAO（笑顔）せんだい”サポートステーション事業の実施状況について</li> </ul> <p>○議案</p> <p>第1号議案 社会福祉資金・入学準備金貸付規程の制定について</p> <p>第2号議案 経理規程の全部改正について</p> <p>第3号議案 会員及び会費に関する規程の一部改正について</p> <p>第4号議案 事務局組織等に関する規程の一部改正について</p> <p>第5号議案 事務局事務分掌規程の一部改正について</p> <p>第6号議案 事務決裁規程の一部改正について</p> <p>第7号議案 職員倫理規程の一部改正について</p> <p>第8号議案 文書取扱規程の一部改正について</p> <p>第9号議案 公印規程の一部改正について</p> <p>第10号議案 事務局職員に関する規則の一部改正について</p> <p>第11号議案 事務局職員の勤務時間及び週休日の起算日に関する規程の一部改正について</p> <p>第12号議案 契約職員の就業等に関する規則の一部改正について</p> <p>第13号議案 事務局職員の給与等に関する規則の一部改正について</p> <p>第14号議案 事務局職員等の旅費に関する規程の一部改正について</p> <p>第15号議案 役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について</p> <p>第16号議案 慶弔規程の一部改正について</p> <p>第17号議案 介護職員処遇改善手当に関する規則の一部改正について</p> <p>第18号議案 平成26年度一般会計及び公益事業特別会計資金収支補正予算〔第一次〕（案）について</p> <p>第19号議案 平成27年度事業計画（案）について</p> <p>第20号議案 平成27年度資金収支予算（案）について</p> <p>第21号議案 仙台市福祉プラザのビル管理業務委託契約の締結について</p> <p>第22号議案 役員報酬を改定する件について</p> <p>第23号議案 評議員の選任について</p> <p>第24号議案 社会福祉施設の施設長の任免に関する件について</p>
--	--

【評議員会】

開催日	概要
第1回 5月30日(金)	<p>○報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域支えあいセンター事業の実施状況について</li> <li>・復興支援“EGAO（笑顔）せんだい”サポートステーション事業の実施状況について</li> <li>・新会計基準への移行を契機とする法人組織の再編について</li> </ul> <p>○議案</p> <p>第1号議案 社会福祉法人仙台市社会福祉協議会平成25年度事業報告について</p> <p>第2号議案 社会福祉法人仙台市社会福祉協議会平成25年度一般会計及び公益事業特別会計収支決算について</p>
第2回 6月24日(火)	<p>○議案</p> <p>第1号議案 社会福祉法人仙台市泉区社会福祉協議会との合併について評議員会の議決を求める件について</p> <p>第2号議案 (仮称)仙台市社協・泉区社協合併協議会の設置について評議員会の議決を求める件について</p>
第3回 10月21日 (火)	<p>○報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仙台市・仙台市泉区社会福祉協議会合併協議会における協議経過及び協議結果について</li> <li>・仙台市社協と各区社協（支部）の組織一体化に関する協議経過及び協議結果について</li> </ul>

	<p>○議案</p> <p>第1号議案 監事の選任について</p> <p>第2号議案 仙台市青葉区社会福祉協議会及び仙台市青葉区社会福祉協議会宮城支部との組織の一体化について</p> <p>第3号議案 仙台市宮城野区社会福祉協議会との組織の一体化について</p> <p>第4号議案 仙台市若林区社会福祉協議会との組織の一体化について</p> <p>第5号議案 仙台市太白区社会福祉協議会との組織の一体化について</p> <p>第6号議案 社会福祉法人仙台市泉区社会福祉協議会との合併契約の締結について</p> <p>第7号議案 平成26年度事業報告書について</p> <p>第8号議案 貸借対照表及び財産目録について</p> <p>第9号議案 定款の一部改正について</p> <p>第10号議案 理事の選任について</p> <p>第11号議案 合併認可申請書及び理由書について</p> <p>第12号議案 合算貸借対照表及び合算財産目録について</p> <p>第13号議案 平成27年度及び平成28年度事業計画書について</p> <p>第14号議案 平成27年度及び平成28年度収支予算書について</p>
--	--

<p>第4回 3月25日(水)</p>	<p>○報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・泉区社協との合併及び4区社協(支部)との組織一体化について</li> <li>・仙台市福祉プラザの指定管理について</li> <li>・事務局職員の給与等に関する規則の一部改正について</li> <li>・通所介護事業所における事故報告について</li> <li>・地域支えあいセンター事業の実施状況について</li> <li>・“EGAO(笑顔)せんだい”サポートステーション事業の実施状況について</li> </ul> <p>○議案</p> <p>第1号議案 社会福祉資金・入学準備金貸付規程の制定について</p> <p>第2号議案 経理規程の全部改正について</p> <p>第3号議案 会員及び会費に関する規程の一部改正について</p> <p>第4号議案 事務局組織等に関する規程の一部改正について</p> <p>第5号議案 平成26年度一般会計及び公益事業特別会計資金収支補正予算〔第一次〕(案)について</p> <p>第6号議案 平成27年度事業計画(案)について</p> <p>第7号議案 平成27年度資金収支予算(案)について</p> <p>第8号議案 仙台市福祉プラザのビル管理業務委託契約の締結について</p> <p>第9号議案 事務局職員に関する規則の一部改正について</p> <p>第10号議案 事務局職員の給与等に関する規則の一部改正について</p> <p>第11号議案 理事の選任について</p>
-------------------------	--

イ. 監事会の開催

開催日	概要
5月19日(月)	平成25年度事業及び会計の監査
8月1日(金)	平成26年度第一四半期(4~6月末)の会計監査。合併認可申請のため実施

ウ. 会長・副会長会議の開催(3回)

エ. 基金及び積立金運用委員会(2回)

オ. 内部監査の実施(2回)

開催日	概要
12月1日(月)	若林区事務所
12月5日(金)	福祉プラザ管理課

## (2) 合併協議会の設置及び協議

### ア. 合併協議会の開催（3回）

7月10日（木）、8月20日（水）、10月14日（火）

### イ. 合併協議会幹事会の開催（5回）

7月18日（金）、7月28日（月）、8月11日（月）、9月12日（金）、10月8日（水）

### ウ. 協議事項

- 仙台市・仙台市泉区社会福祉協議会合併協議会規約（案）について
- 会長及び副会長の選任について
- 合併協議会会議運営要領（案）について
- 幹事会設置要領（案）について
- 合併協議会事務局設置要領（案）について
- 合併協議会経理取扱要領（案）について
- 合併協議会委員の費用弁償に関する取扱要領（案）について
- 合併協議会事業計画及び収支予算（案）について
- 合併協議会協議項目（案）について
- 合併の方式に関することについて
- 合併の期日に関することについて
- 合併後の社会福祉協議会の名称に関することについて
- 合併後の社会福祉協議会事務所の位置に関することについて
- 組織に関すること及び役員等の定数及び任期、選出区分等の取扱いに関することについて
- 財産及び債権・債務の取扱いに関することについて
- 財務に関することについて
- 各種事務事業の取扱いに関することについて
- 職員の身分の取扱いに関することについて
- 定款及び諸規程に関することについて
- 会員に関することについて
- 合併契約書（案）について
- 合併認可申請について

### エ. 合併調印式

11月4日（火）

### オ・合併認可申請

11月5日（水）

### カ. 合併認可

1月9日（金）

## (3) 職員の資質向上の促進

パワーハラスメント防止や接遇に関する研修を実施し、市民対応の向上に取り組んだ。また、各種資格の取得促進、全社協、県社協及び市職員研修所主催の研修に参加し、職員の資質向上に取り組んだ。

### ア. 内部研修会の開催

実施月日	内容
4月2日（火）	新規採用職員研修 出席32名
4月9日（火）	新規採用職員研修 出席21名
4月30日（水）	新規採用正職員研修 出席3名
1月29日（木）	苦情対応研修 出席19名（講師：あいおいニッセイ同和損保(株)）
12月10日（水）	メンタルヘルス研修 出席13名（講師：みやぎ心のケアセンター）
1月29日（木）	パワーハラスメント防止研修 出席20名（講師：公益財団法人21世紀職業財団）
7月31日（木）	安全運転研修① 出席14名（花壇自動車学校）
10月29日（水）	安全運転研修② 出席12名（花壇自動車学校）

11月19日(水) 接遇研修 出席18名(講師:キャリアトーク)

イ. 福祉職資格取得の促進

- 介護支援専門員資格取得助成(2名)
- 社会福祉士資格取得助成(1名)
- 衛生管理者資格取得助成(第1種/11名)
- サービス管理責任者取得支援(4名)

ウ. 外部研修への参加

- 全社協主催

開催日	研修名
6月25日(水)~27日(金)	社会福祉法人経営者研修会人事管理コース 参加1名
7月24日(木)~26日(土)	都道府県指定都市社協管理職員研修会 参加1名
7月29日(火)~30日(水)	社会福祉法人広報強化セミナー 参加2名
11月19日(水)~21日(金)	社会福祉法人経営者研修会経営管理コース 参加1名
12月16日(火)~18日(木)	社会福祉法人経営者研修会サービス管理コース 参加1名
1月21日(水)~23日(金)	スーパービジョン研修会 参加1名

- 県社協主催

開催日	研修名
5月20日(火)	クレーム対応研修 参加1名
5月23日(金)	県内社協地域福祉基礎研修会 参加4名
6月4日(水)	OJT指導者研修 参加2名
6月26日(木)	主事・ワーカー・主査職員研修Ⅰ 参加3名
6月25日(水)~26日(木)	社会福祉施設新任職員研修 参加2名
7月17日(木)~18日(金)	
7月17日(木)	主事・ワーカー・主査職員研修Ⅱ 参加9名
7月24日(木)	メンタルケア研修 参加2名
7月29日(火)	福祉職員ステップアップ講座 参加3名
8月6日(水)・9月3日(水)	主事・ワーカー・主査職員研修Ⅲ 参加12名
8月7日(木)	社会福祉施設事務担当職員研修 参加1名
8月21日(木)・27日(水)	係長職員研修 参加13名
9月9日(火)	福祉サービスの苦情解決に関する研修会 参加8名
10月16日(木)	新任職員研修Ⅲ 参加3名
11月13日(木)	社会福祉施設保健担当職員研修 参加1名
11月13日(木)	リスクマネジメント一般職員研修 参加2名
11月20日(木)	課長職員研修 参加4名
11月26日(水)	アンガーマネジメント研修 参加3名
12月5日(金)	リスクマネジメント管理・監督職員研修 参加1名
2月12日(木)	新任職員研修Ⅳ 参加1名
3月10日(火)	広報のための研修会 参加1名

- 市職員研修所主催

開催月	研修名
5月、7~8月、11月	係長研修第Ⅱ部/新任ポスト係長 3名
1月	係長研修第Ⅲ部/ポスト係長2年目 2名
5月、10月、11月	課長研修第Ⅰ部/新任課長職 1名
6~7月、9~10月	一般職員研修第Ⅰ部/採用3年目 3名
7月、10月	一般職員研修第Ⅲ部/採用7年目 4名

(4) 経営基盤の強化(自主財源の確保)

社協会員の募集及び寄附金の受入れ等により、引き続き自主財源の確保に努めた。



ア. 財源確保策の取り組み

- 社協会員の募集  
特別賛助会員及び普通会員 258,274 名  
法人会員 275 法人
- 寄附金の受入れ 33 件
- ホームページ上のバナー広告収入 (2 件)
- 自動販売機設置による手数料収入 (3 台)

イ. 介護保険事業等自主事業の収益基盤強化

- 介護保険事業経営会議の開催
- 各種事業運営積立事業

(5) 新会計基準への移行準備

平成 27 年度の新会計基準移行に向けて、経理規程の改正、会計システムの変更、会計の集約化を進め、一層効率的な法人運営を行うための体制整備を行った。

- ア. 経理規程の改正
- イ. 市・区会計の集約に向けた準備
- ウ. 新会計基準に対応する会計システムへの変更

(6) 福祉関係団体等の支援

各福祉関係団体等の事務局運営並びに事業の推進を行った。

- ア. 仙台市民生委員児童委員協議会
- イ. 仙台市共同募金委員会
- ウ. 日本赤十字社宮城県支部仙台市地区本部
- エ. 仙台市ほほえみの会
- オ. 仙台市遺族会
- カ. 仙台市地域包括支援センター連絡協議会
- キ. 仙台市老人福祉施設協議会
- ク. 東北ブロック老人福祉施設協議会

(7) 苦情解決事業

各施設において苦情解決第三者委員による相談窓口を開設し、利用者サービスの向上に取り組んだ。

開催日	施設名
7月3日	泉社会福祉センター、泉障害者福祉センター
7月9日	高砂老人福祉センター（デイサービスセンター、地域包括支援センター、ケアプランセンター）
7月12日	郡山老人福祉センター（デイサービスセンター、地域包括支援センター、ケアプランセンター）
7月16日	台原老人福祉センター（デイサービスセンター、地域包括支援センター、ケアプランセンター）
9月18日	宮城社会福祉センター
9月19日	大野田老人福祉センター

(8) 企画調整・広報事業

ホームページに全ての地区社会福祉協議会活動シートを掲載し、地域の福祉活動の情報を発信するとともに、随時更新し、市民の福祉に関する意識啓発を図った。

また、多年にわたり社会福祉の発展に功労のあった方々を顕彰し感謝と敬意を表するとともに、福祉関係者の連携と住民の『支え合いの力』により地域社会の復興を進め、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを推進することを目的に、仙台市や仙台市共同募金委員会、仙台市障害者福祉協会及び仙台市手をつなぐ育成会等の関係団体の協力により第 49 回社会福祉大会を開催した。

ア. 広報活動

- ホームページによる情報発信

アクセス数 130,921 件／年（前年比 12,322 件増）

イ. 仙台市社会福祉大会

- 9月1日 / 仙台市民会館 / 参加者：約 1,000 名
- 仙台市長感謝状贈呈者 / 103 名、2 団体
- 仙台市社会福祉協議会長表彰状及び感謝状贈呈者 / 184 名、36 団体
- 仙台市共同募金委員会長表彰状贈呈者 / 75 名
- 仙台市障害者福祉協会会長表彰状並びに感謝状贈呈者 / 5 名
- 仙台市手をつなぐ育成会理事長表彰状並びに感謝状贈呈者 / 12 名
- 記念講演 「健康づくりと地域の絆」

講師 / 東北大学大学院 医学系研究科 教授 ・ 一 郎 氏